



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

12月22日(月)今日は特別授業を受けさせてもらい、本当にありがとうございました。今日の授業を通して、思ったことはこれからの時代に戦争が起こってはならないということです。15年間の戦争はどれだけの人が犠牲になってきたのか、どれだけの人が苦しんできたのかを思い知らさせる、あってはならないことだと思っています。この戦争の授業を通して言葉にできないほど、いや、言葉にしてはならない思いなどがたくさん、込み上がってきました。なぜこの世界は戦争をしてきたのか。この授業を受けるたびに、思います。でも、答えなんてない。そう思います。一部の人が自分たちの欲望、意志で、いやわからない意地で、どれほどの人が苦しむかも考えずに、やってきたことだと思っています。これは私の思いです。いや思いこみかもしれません。今日の授業で、「ウランは世界中の国々もっている」とお話していました。日本と48か国の国は、もう戦争をしないと、条約を結んでいるのになぜ、そんなに危ないウランというものをもっているんだろう？ということが疑問に思いました。戦争という授業を受けて、これから私たちが大人になり、もしまた、起こってはならないけど戦争が起こるとなるとは、私たちが何かできるかわかりませんが、でも、反対の意志をもって、とめていきたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

私は今日の特別授業を受けて、改めて戦争は絶対にしてはいけないなと思
いました。今も、その時代を生きたくてどうして戦争をしたのかはわ
かりません。けれど、もし私がその時生きていたとしても戦争を止めること
はできないと思います。「戦争反対」とは、きり言う勇気はないと思います。
認めたくないけれど、たぶん、自分が死ぬのがいやだからです。そう考える
自分が、今すごくいやです。でも、これからたくさんのことを学んで
強くなりたいです。自分が思ったことを、まっすぐ、正直にまわりの人たち
に伝えられるようになりたいです。戦争のために亡くなってしまった人の
分も一生懸命、全力で生きたいです。

私の心が一番痛くなったのは、火傷を負ってしまった人を見た時でした。
教室で戦争についての本を読みました。火傷を負った人の写真が出て
きます。今は一瞬目をそらしてしまいましたが、このことがあったのは
事実なので、しっかり受けとめたいです。

今後、日本が戦争をする日が来るかもしれません。でも、戦争が
良いことと思う人なんてだれ一人としていないと思います。70年前
の教訓があるからです。私たちは、未来にこの真実を伝えていきたいです。
今回、楽しく歌えることや、おいしい物がたくさん食べられること、それに
「生きられること」が、これだけ大切なことがわかりました。いつか、
世界中から争いがなくなれば、いいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくは原爆先生の話をきいて、ゾゾッとしました。なぜゾゾッとしたのかというと原爆で人がいなくなり町は死体だらけだからです。考えがけでもいでした。そして原子爆の怖さを知りました。中心では100万度外でも7000度人は炭になってしまいました。こんなことが70年前おきていることはあまり知りませんでした。

7000度の少年の話をきいて大変だなと思いました。特に死体をしまつてカソリンをながしめやすとき、よくかこいたら思ひかいたみられた。これからぼくは争いをしないようにしたい二度とまを同じ思いはしたくないと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/25

戦争中の兵士はすごい辛い体験をしているんだな^なと思いました。自分だ、たら、あんな体験があ、たら、もう死にたくなるほど、苦い気持ちにな、てしま、うと思、います。皮膚がドロドロになり、「目かけてー目かけてー」と言う人を見て、目かけられなく、助か、うとして、手をつか、んで、その手が取、れて、し、ま、い、助、け、ら、れ、な、く、し、か、も、も、と、痛、が、ら、せ、て、し、ま、う、だ、け、な、ど、他、に、も、死、体、回、り、作、業、の、時、に、は、死、体、を、回、り、よ、う、と、し、た、ら、手、や、足、が、取、れ、た、り、運、ん、で、い、る、時、に、汁、が、垂、れ、た、り、本、当、に、苦、し、く、大、変、だ、た、ん、だ、ら、う、な、^なと思、い、ま、し、た、それ、に、広、島、の、原、火、暴、の、博、物、館、に、あ、る、単、一、戦、で、火、暴、撃、を、受、け、皮、膚、が、ド、ロ、ド、ロ、に、な、っ、て、る、人、の、^お鼠、人、形、を、見、て、原、火、暴、先、生、の、父、は、^お言、だ、け、

「綺麗すぎる」

と、言、っ、た、と、い、う、の、を、聞、い、て、こ、れ、よ、り、も、と、悲、小、参、な、ん、だ、な、^なと思、い、ま、し、た、。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

と心に残ったのは、たった一発の原子爆弾で14万人もの人が亡くなってしまった事です。そのうちの約2万人が消滅してしまった事に一番衝撃を受けました。

一番思った事は、もう戦争はしてはいけない、という事と、原子爆弾は二度と使ってはいけないという事です。私は原子爆弾の事はあまり知らなかったです。はだかボロボロになって助け、助け、と言いながらよろよろと歩きながら苦しむ人達... こんなにも悲惨な事は初めて知りました。なので原子爆弾の事を周りの人に教えたいです。この戦争の時代に生きていたら、私は死にたくなる程おそろしい気持ちになっていると思います。授業を受けて、私達の生きているこの時代は、とて平和で幸せなんだと思いました。私はもうこの世界で原子爆弾を使ってはいけないという事を呼びかけたいです。そして、みんなが幸せに生きる事ができるような世の中にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/22

とても悲しい気持ちになりました。

今より数十年前に、そんなこわいことがあったなんて、

今では、まったく信じられません。

でも、本当にそんなことがあった時に、生きた人は

とてもこわくて、苦しくて、痛くて、悲しい思いをしたんだな、と思いました。

話を聞いていても、その時の感じが目の前に思いうかびました。

特に、広島に初めて、原爆が落ちてきた時のことです。原爆

先生のお父さんは、原爆が落ちた所から、少し遠かったからか

やけどとかをしなくて、良かったと思いました。この時、原

爆が落ちた、近くの人には、大ケがをしたと考えたら、と

てもこわくなってきてしまいました。

でも、こうやって今そうぞうしていることよりも、と生

々しかったんだな、と思いました。

今回は、戦争のことをとてもくわしく教えていた

だき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて全身が痛くなってきました。
すごく痛そうなおとこわいっはっあり
ました。皮がむけるなど炭になるなどい
「もう聞きたくない」と思っていました。
自分はよく戦争ゲームを見たり、やったりし
ていました。いつも楽しいなと思っていました
が、そんなものではありませんでした。戦争
に行く、戦うというのは、自分にとっては、
かっこいいと思いますか、悲しいです。
もし自分が戦争に行くなら、ゲームとはち
がって命は一つしかありません。こわくて手足
がふるえそうです。原爆が落とされ、
一瞬で人が消えるというのが不思議でし
た。話を聞いて理解はしましたか、こわい
ものです。自分が巻き込まれたら、前から明
るく光に何も見えなく、一瞬、暑いと思っ
て亡くなるという悲しい死に方です。
こういうものを受け入れた日本も、やった国
もひどいのです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/25

このあいだは、知らなかつたことをたくさん 教えてくれてありがとうございました。たくさんのおらひ事や義三さんの話がしても辛そうに話して悲しそうに話をしていたし泣いて話を続けていたからすごかった。原爆先生から話を90分してもらってたくさんのお事 教えてもらいました。

原子ばくだんでたくさんのお人の命が一しゅんできなくなつてしまい、とてもかないしいと思ひました。

たくさんのお被害が出たので戦争は二度としないようにしていつてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を受講して原爆はとてもおそろしいことなんだと改めて感じました。

元々原子爆弾はこわいものだとしていたのですが、授業の写真や動画を見て、予想をはるかにこえ、とても気持ち悪いというか、こわいというか、そんな感じがしました。

びっくりしたことは、原子爆弾が爆発する時の温度があつた太陽をこす高温で、予想の太陽と同じくらいの温度ではないか？というのをこえてしまい、あぜんとしました。

広島県に落とされた原子爆弾と長崎県に落とされた原子爆弾の種類がちがっていたり、人形の(被害者の)ひさんな姿が、予想とはけたちがいのものだったりして本当にそうだったんだ！ということばかりでした。

今回の授業でぼくは、戦争、原爆投下などは絶対にやってはいけないことなんだということを改めて実感させられ、そしてこれから後世に伝えていかなければならないなと思いました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いてとてもつらかったんだなと思いました。なぜかという原爆でやけどをおこしてしまい、ボロボロになってしまった人など目撃することかできなかったということです。あとぼくはゴルフボールくらいの大きさの小さな原爆で14万人もの死者がでてしまったり24万人もの被爆者がでてしまったということかとてもおそろしくなりました。しかもいっしょに生きてたものなどいろいろなものをこなごなにするさしたりしてかわいくなと思いました。



名前は裏面に記入してください

感想

ぼくはこの話を聞いて原爆はすごい力を持っているんだと思いました。原爆をおとす場所は町の環境で選んでいるんだと初めて知りました。ラジオゾンデと言う物は初めて知りました。ラジオゾンデは気象感知を知るためにおとします。そしておとす時はパラシュートでおとします。リトルボーイ広島におとした原子爆弾はウランと言う原料を60kgだけ、たけど1kgしか爆発しなかったのを初めて知った。おとした後エノラ・ゲイは、こうどをきゅうげきに下げたスピードを出して右に右せつして中国地方に行った。爆心地のおく外にいた人たちは熱線ですみにされ、しょうげきはでこなごなにされ、しゅんで消えました。しゅんで消えた人たちは2万人という数が死んでしまいました。ぼくはもう原爆がない事をいのります。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はなしを聞いてわたしは、たっ
たのゴルフボールぐらいのウ
ランでこんなにもいい音が
あるなんてすごくびっくり
しました。エノラ・ゲイの名前
の由来もわかってためになりました。

衝撃波の速さが音の速さより
はやいと聞いておどろき
ました。たったの1発でこんな
にも死者だと聞いて
すごくこわくなりました。

原爆についてくわしくわか
りました。せったいにせん
そうはあってはいけないと
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/22

今日は、大七の話をありがとうございます。
この話を聞いて原爆のおそろしさを
知りました。義三は奇跡だな、と思いま
した。原爆が火暴発した時、自分を守る
物があり良かったなと思いました。トラク
で行く時大間では無い生きているか死ん
でいるかわからないという言葉に心が苦し
くなりました。この世にいる人も亡くなった人
も「戦争は、ない」という言葉が伝あて
ました。未来、戦争はしない国にしたいと思っ
ます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業を受講して今までは「原爆」というものをあまり意識していなかったのが、「原爆」を意識するようになりました。

私はこの「7000℃の少年」の話の中「バに残ったのは、ゴルフボール位のとても小さなウランが爆発したことで、広島県の40%の人達が亡くなり70%もの人々が被害を受けている」ということを聞いた時でした。

被害を受けた人の姿が、いには、きりと浮かびました。

今回はとても貴重な話をしてくださって、ありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/23

ぼくは、57もの原爆を実験するため何万もの人がいる都市に勝手に落としてくるのは「信じられない」「ゆるせない。」と思いました。アメリカは自分たちの国でもそんなことをしたらどう思うか、考えてほしか、そと思いました。何万人も死者を出し、何万人も重傷者を出し、人間が人間でないように見えることを想像すると、「自分がその時、その場になくてよかった。」という安心感とともに、アメリカに文を付ける「何でそんなことしたんだ!」という怒り、そして親族を失くされた人たちの気持ちを考えてとかなしくなってしまう。広島に落とされた原爆は60kgのウランを積みこんでいて、そのうちの1kgが爆発しただけで広島全部が破壊されました。当時の技術で、それしか爆発しなかったのは不幸中の幸いでしたが全部爆発したらと思うと、今生きているのは奇跡だと思います。

当時の人の苦しみを考え、今を生きていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

今回はきちょうなお話をしてくださり
本当にありがとうございました。

この話を聞いて、原爆はとてもこわいこと
が分かりました。社会で勉強していても
こわいのは伝わってききましたが、お話を
聞いてゴルフボール1個の大きさのウラン
がおとされると広島や長崎がやけどで
しまうおそろしいものなんだとよく分かりました。
かけの所において奇世奇的に助かった人も
原爆のことを思うと胸が苦しくなったり、
泣いてしまったりとても悲しくつらいという
ことを義三さんのテレビを見て強く思いま
した。資料もあって話も分かりやすく
原爆のことがよく分かりました。

ありがとうございました。これから先、戦
争はせったいあってはいけません。原爆を
落としてはいけませんと思います。

今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆の話をして下さり、ありがとうございました。今回の授業をとおして、戦争、原子爆弾の見方が変わりました。今までは戦争はしてはいけないということしか考えていませんでしたが、あらためて戦争や原子爆弾の話をして、戦争ももちろんしたらいけないし、原子爆弾なんて使ったら絶対にだめだと強く思いました。あのゴルフボールくらいの大きさのものが一発爆発するだけでもこんなに多くの方が亡くなるのに、これが何十何百という数が爆発したらと考えると本当に怖いのです。今回は特別授業をして下さってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原子爆弾の怖さなどを教えていただき、ありがとうございました。

この特別授業を受講して、原子爆弾のイメージが変わりました。受講する前も、原子爆弾はとても怖く、一回爆発しただけでも、ものすごい威力があり、絶対に使ってはいけない、とわかっていましたが、受講した後は、さらに強く、原子爆弾はとても危険で、絶対に使ってはいけないと思いました。

爆心地では、真上から、熱線と衝撃波で、人がいっしょんで消えた、と聞いた時は、特に原子爆弾のおそろしさに気づかされました。

私は、もう二度と戦争も原子爆弾をおとすようなことをしてはいけないと、思いました。

みんな戦争のおそろしさを知って、戦争をしない国になればいいなと思います。そのことを、この特別授業を受講して、心にいつまでも残しておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

1

12月22日にお話をいただいた。た
た1発の原爆で、た、た1kg、ゴルフボ
ールぐらいの大きさのウラ、で広島を、焼い
てた。たくさんの方が亡くな。ちり重傷をお
おせた小布さをよくわかりました。リトルボー
イ小さは少年という意味がわかりまし
た。そしてB29がどうやってあのばくはつ
をよけたのかがわかりました。

いまでも、な、い、さ、ち、う、な、お、話、を、お、こ、し、ま
さ、あ、り、が、と、う、ご、さ、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/22

私は、原爆先生の話を聞いて、戦はもう二度とおこしてはいけないなと思いました。

授業ではよくわからなかった原爆のいりよくと被害も原爆先生の話を聞いたリ、映像や写真などをみて、わかりました。実際に戦争を体験した方の話は真実みがあって、戦争が本当にあった事だという事を改めて、感じました。

原爆の中心は100万℃、外側でも7000℃という事や、衝撃波の速さは毎秒500 mという事にも驚きました。

それから、原子爆だんのいりよくを調べるために、日本におしたのはヒドイと思います。そのせいで、何万の人が亡くなって、何万の人が被爆に今もなお苦しんでいるからです。

池田しん徳さんや義三さんにはとても感謝しています。

義三さんはつらい記憶を語って下さったからです。わすれてしまったほうが楽だけど、もう戦争をしないようにするために、語って下さり、ありがとうございました。

しん徳さん、いろいろ説明して下さい、ありがとうございました。

今回お話しして下さい、おとわすれないでおきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/22

原爆先生、大事な大事な戦争についてお話をしてくださってありがとうございました。

ぼくは原爆先生のお話を聞きながらぼくは、なぜ？戦争をするひつようがあるのかとか色々なことについて思っていました。

原爆先生のお話を聞いて原爆先生のお父さんはとてもとてもじゃないくらい良かったと思います。そのほかちがう人は肉かたれおちた人がいっぱいいたということを知って、たいにぼくは、一生戦争のない世界にしたいと思いました。

本当においそがしいなか大事な原爆先生のお話をしてくださって本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受けて
原火暴とは1トンのウランですさまじい力をも
ていることが分かりました。助けたいけれど助けら
れない、苦しみなどを聞いて、とてもかわいそう
で「悲しい」と思いました。原火暴の恐いところは、
熱線、衝撃波、放射線の三つと
いうことが分かりました。衝撃波の速さは
音速をもえる毎秒500mということを知
りました。ぼくは、1トンのウランが
かもし10個、50個あったらとおどろいて
しまいました。広島、長崎をねらった理由
を初めて知りました。そして、ぼくはそれだけ
でねらったのと思いました。ぼくは
この特別授業を受けて、戦争あ
らそい、戦いは、たくしみがよばない、
なあと思いました。ぼくは自分で助けら
れると思ったら助けたいと思いました。
改めて原火暴は恐い、と思いました。
池田義三さんのきもちが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、大変貴重な体験をさせてもらい、ありがとうございます。

原爆は、僕が思っていたよりず、と怖いものでした。

町は一瞬で消えて、人も約2万人ほど跡形もなく命を失ったという現状を知り、悲しくなりました。

原爆で広島に落とされたのは「リトル・ボーイ」という物が昭和20年8月6日

午前8時15分に落とされて、熱放射、衝撃波、放射線により多数の死者が出て僕は、びくりました。

この話を聞いて、これからの学校生活や、その他の戸外でも、仲良くしたり、平和にしていきたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生

僕は原爆などの話を聞いて、
とても心にひびきました。なぜかと
いうと、原子爆弾投下後、広島、長崎
の人々が苦しんで助けをもとめている
のに、助けたくても、助けられない、
兵隊の気持ちも思ったらと
考えたからです。もし、自分自身が被
爆したと考えると、また、その被爆者
を焼く兵隊の気持ちも考えると、
想像を絶します。

この話を聞いて、もう二度と、
原爆が落ちないような世界で
あてもらいたいと心から
強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けるまでは当時放たれた原子爆弾の破壊力がどのくらいあるのか、そして亡くなった人が被害を受けたのが亡くなった人が亡くな、たかば、あまり知りませんでした。なので、原爆先生の授業を受けて、死んで学ぶことができよかったです。

しかし、当時は、亡くなったたいへんだったかば、今でも、あまりわかりません。この答えは、大人になればわかるものなのですかね。

原爆先生の話を思い返してみると、ぼくは、今、生きているんだという実感と、生きる喜びと、ありがたみを思い知りました。

最後に、原爆先生の特別授業を受講して、とても勉強になり、生きる喜びとありがたみを改めて思い知らせ、それを感じながら今を生きようと思いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんへ

先日は特別授業を

開いてくれてありがとうございます。
この授業を受けて、戦争の

ことを軽くおもっていた自分が
変わり、「戦争のこわさ」

「命の大切さ」「戦争は絶対に

やっちはいけない」ということが
深く深く心にしみこみました。

ゴルフボール1個で14万人の方が
犠せいになり、24万人の方が

被爆してしまうというこわい戦争。
本当に戦争はこわいと感じました。

ぼくは、これから後世の人たちに
戦争することは何があっても

いけない、会議などの話し合いで
解決をしようと伝えたいです。

特別授業を開いてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんへ

先日は、わざわざ上二に来て原爆についての特別授業をしていただき、ありがとうございました。

池田さんの話を聞き、原爆や戦争の怖さが身にしみるようにわかりました。

特に、池田義三さんの話にはほとんど恐怖しました。僕が生まれるもつ前に、こんな人生を送っていた人がいたという事に、胸がもつと痛みました。

ほかにもたくさんのおどろかさされました。

「リトルボーイ」を落下させる時、重みだけで落下させたことや、広島と長崎以外にも原爆投下都市の候補があったこと。

どれも今とかけ離れた現実ばかりで信じられませんでした。でも僕もこれが「現実」と受け止めてこれから生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

12月22日月曜日^{ヨロ}日に原爆
 のことを教えてもらって
 ありがとうございます。
 話を聞いていてほくがいま
 で考えていたことは、ちがうという
 ことにさずきました。原爆は
 ものすごいスピードで落下し
 てきて、爆発した瞬間、ものすごい熱い
 熱線、衝撃波、放射線が
 おそってきたことがわかりました。いっしょ
 で、あたり一面を、がけ野原にし、人間
 は、いっしょに水分を失い炭のよう
 になっちゃったんですね。その話を聞いて
 ぞうきに落ちました。ウランという物質
 が、ゴルフボールぐらいの大きさが爆発して
 いったいのにあれだけのパワーがあるとは
 思いませんでした。原爆先生、教えて
 くれて、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は池田さんのお父さんのビデオが
すごく印象に残りました。泣きながら
自分のつらい思い出を語るすがたが目に
やきつききました。助けを求める声が聞こえて
るのにどうしようも出来なくてやしい気持ち、恐怖
などすごくあたと思います。しかも17才でそういう
所に行くなんて今だったらありえないし、戦争は
おそろしいと改めて感じました。

もう少し日本がはやく降参していればこんなひど
いことにはなっていなかたと思うしあれだけ
大きくて重い原爆を実験で落とすなんてど
この国も戦争になるとおかしくなっちゃうんだ
と思いました。今は技術が発展して、もっ
とよくがある原爆を色々な国がもっている
のですごくこわいです。世界中の戦争がなくな
ってきせい者が出ないでほしいと思います。
日本でも戦争がおきないでほしいと思いま
した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12月22日に、来下さ。て、ありがとうございました。

私は、原爆には、興。味。な。か。つ。た。け。ど、お話をきいて、

興。味。を。持。ち。始。め。ま。し。た。

私に、一番伝。て。ま。た。事。は、^口はくたんで、多くの人か、^心こころ、

断。か。一。しゅんにして消えて、多くの人か、苦しい痛い思いをうけるという事

です。90分が、とても早く感じられました。

池田義三さんが読んでいる時に、涙を流してしまおうほど、思いが

あったのだと思います。ひふか、ズルッとほかに落ちるという所は、

想像したら、とり肌かたりました。

本当に、お話をきいて下さ。て、ありがとうございました。!



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆のくわしい事や
そのころの気持ちをお教えしてくだ
さ。てありがとうございます。
ぼくは、池田さんから爆弾の
事だ、たり、なぜ広島や長崎に
爆弾を落としたのか？など、いろ
ろお教えしてくれました。池田さんの
父の話聞いて、本当につらか、たん
だなと思いました。ぼくが心に残
った所は、爆弾の話の所です。
昔通、爆弾は飛んだ後、ななめ下に落
ちると考えたら、「リトルボーイ」とい
う爆弾は、回転しながら落ちるとい
う、と不思議な落ち方でび、くりし
ました。
池田さん(原爆先生)に原爆の事を
お教え、て本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は特別授業を受講して、戦争・原子爆弾のおそろしさを、またあらためて分かりました。

原子爆弾のおそろしさは分か、ていたけれども、想像していたのよりもすごいおそろしさだと思いました。

言葉をきいて、たくさんのごとが分かりました。

たくさんのごとが、あか、ていたこと、が分かりました。

原子爆弾をおとすために、いろいろのごとが考えられていたんだと思いました。

これから、このようなたとは、おてらよ、と、いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

今回は特別なお話をしていた
だきありがとうございます。

ぼくはこの話を聞いて原爆は
こんなにおそろしい物だと思い
ました。

原爆でこんな人が死んでいるの
だと思いました。ゴルフボー
ルくらいで死亡率40%とい
う人です。5人に2人くらいが死
んでいるということです。いっしょ
で町が火になって川もふっ
つらしてそれだけ熱があると思
います。

太陽よりもあつい熱がスカイツリー
くらいにあります。

これからさきこんなことをしない
ようにしていきたいと思
います。特別なお話をありが
たうございます。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いてよりいっそう「戦争はよくない！」
と思えました。なぜ戦争をして傷つけあうのか私には分かりません
なにか問題があるなら、分かりあえるまで話合えばいい、それでも
も分からないなら長い時間をかけて話合えばいいのに...と
私は思いました。人が死ぬというのは何よりも悲しい事だし
人が殺しあうのは一番よくない事だと思います
戦争をしてなにかいい事があるのかやりがいいがあるのかは
私には分かりません。楽しくもない、嬉しくもないただ悲しくて
つらいだけの戦争は本当にやらない事だと思います
原爆先生の言舌は全て心にひびく言葉しかありませんでした。
私は生きているのがこんなに幸せな事なのかを知りました。
被爆された方々、原爆で亡くなられた方々も大切に思います。被爆しても
健命に生きている方々は本当にすばらしいと思います。今、私達が生きている
事も「きせき」といえますが健命に生きている方々は私達とは違う「きせき」だと思
います。その「きせき」はこれからも続いていくと思っています
今回はすごく素晴らしい話を聞かせてもらい本当にありがとうございました。
これからもみんなに伝えていって下さい。また聞けたらいいと思います。
本当にありがとうございました。今日の言舌は絶対に忘れません



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて最初に思ったことは、何世もな物を作りこのようなことをしたんだらうときもんに思いました。

同じ人なのに戦い人をひしていくなんてだめだ、ひどいとも思いました。

今日の話でどんなに原爆はひどいのか、またどれだけあってはいけないう事、事の多くの事を知ることができました。

ありがとうございます。

何万もの人が亡くなり、何万人もの人がひどいにあわせた、それをぼくたちと同じ人がやったなんて、まだ少し信じられません。

けれど、しておかなければいけない、今日の話をしてもらい、そう思いました。

被爆者の方が話している時、本当につらそうに話しているだけ、つらい事なのか、わかり、原爆は多くの人を悲しませていたんだと思いました。おさおさ話をしにきてくれ、本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生による、2時間もお話を聞き、戦争の悲惨さが目と耳と心、全身で改めて伝わりました。私は、「戦争」という事をそれ程、深く意識したことはありませんでした。だから今回の授業を通して戦争中、被害にあっていた人々にとっても悲しい思いで、いっほいです。

また、義三さんの、話、原爆先生がお父さんのことを詳しく説明してください、た時義三さんが「荒れはてた地」を見た時、人々の「人間とは思えない心身」を見てどんなことを思ったのか、どれ程のおそろしさ、悲惨さがとても伝わってきました。

私は、戦争を経験したわけではないので義三さんの気持ちばかりわかりません。

だけれど、今日、私達に戦争のことを教えてくださることがとてもうれしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さんは、とても苦しい
事を体験した事を聞いてわかった。

お父さんは、原爆をやけどをした人を助けよう
とし、年々がかんだら、いふがだらりとはな
れ、ぼくは、おれを想像するだけでも苦し
なりました。

お父さんは、何人何時も、おれを助けようとし
た心をもっていると思いました。

これを聞いて、原爆は、空隔の子供物や
近くなると、いい、昔は、おれを助けていた
お父さん、いたことわかった。

おれ、思ったように、原爆は、おれは、おれ
のことわかった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

授業だけではあまり知らなかった原子爆弾について、くわしく知る事ができてよかった。
原爆先生の父が17才で陸軍に入り、原子爆弾にまきこまれたという事がわかって、とてもつらかったんだろうと思った。原子爆弾を落とすアメリカがまたくさんの条件や候補を出していたんだなと思った。原子爆弾を落とす候補となった都市の中で一番強くおされた「京都」だったが、古い文化と日本人の感情の考り方によって、最終的に「広島」「長崎」になって、ほかの候補となった都市はどうなったのか。疑問に思った。原子爆弾投下都市の条件の中にあつた平野で空しゅうのなかつた国。約3mと長い「リトルボート」が広島に投下されて、まったく関係のない人も被害者となつて、とても悲しい思いをしたんだなとあらためて思った。原子爆弾が落とされて、太陽より熱いという事は空全体がま赤になつて金属がとけてしまつた地獄の1日だったんだなとわかつた。原子爆弾は、人が黒い炭になつて消えて、建物は一気にくずれ落ちる。すべてみんな悲しい目になつた人もいますが、戦争がなくなり、外国との交流があつたのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

僕は戦争の事を本やパソコンなどで調べたこともあるし、授業で習っているから少しは知っているけど、お話を聞いてこんなに残酷なんだ、こんなに苦しいのかと改めて思った。資料や映像で暴風や衝撃など想像しやすく、

怖いと思った。もし自分がその場に行ったら、命令なんか聞いてられなと思う。熱くて臭くて、パニックになっている。でも原爆先生のお父さんは、冷静で全体を見わけて

しか他人を助けようとしていたすごいと思った。

今の僕じゃ、絶対恐怖でその場から逃げたしてしまうと思う。原爆を一番強くお

とれた京都は文化などがあるから「広島」と「長崎」になったと知ってなるほど〜と思った。

核兵器でそんな事になってしまうのだから、

この世、この世界から核兵器は永遠に

なくなしてほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくはこの授業で、戦争のときの苦しさを
知りました。

原子爆弾を落とされたら、地獄のようと言っ
たので原子爆弾はこわいなと思いました。

一番心に残ったことは、爆弾一つで数人の
命がうばわれてしまうということです。

人間が人間のようではなくなってしまうとい
うのは、すごく悲惨なことだと思いました。

原子爆弾を落とされて、一瞬で人が消え
てしまうというのがすごくこわかった
です。

爆弾が落とされてから、大勢の人が苦しん
でいると知ったので、二度とこういう
ことは起こらないでほしいと思いました。

これからは、平和で戦争のない国に
していければいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

肥/田

原爆先生のような体験をした人はいつかなくなると思うので話を聞いてよかったです。

元安川での体験の話がとてもリアルなのが怖くて、想像しようとしても想像できませんでした。

「爆弾」を落とすといってもどう逃げるのかな？と思っていましたが、切り離して飛ばした後急旋回で高度を下げて速く逃げるなんて想像もつきません。手をななめ前にと言われるとゾンビのようになるのかと思いました。肉がはがれ落ちるというのも想像できませんが本当にそんな事があたら正気では思えません。第1候補が広島で2番が小倉でしたが、9日は何故小倉ではなく長崎に落とされたんでしょうか？

リトル・ボーイの爆発は600m地点でスライツリーの第二展望台くらいでいいですね。

原子爆弾が投下された6日、9日は一般の人は爆弾が落とされることを知っていたんでしょうか？

今回はお忙しい中来て頂いてありがとうございました。本当に色々な事を教えてもらい勉強になりました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

先日は、原爆くの話をしていただき、
ありがとうございました。

ぼくは、原爆くかどれたけおそろしい
かわかりました。

「人を助けようと、ひ、はるものの、皮が
はかれ落ちて、痛い、痛いといっていた。」
という話の場面が思い浮かび、とても
鳥はだがか立ちました。

実際に経験した人は、とても苦しい、思
いをしただろうと思いました。

苦しい、思いをしながら、人を助けようと
した気持ちは、すごいなと思いました。
もしその戦争を自分が経験していたら、
号泣していたと思いました。

あの話が、とても感動的な結
り方だったので、今度は、違う話し
をしてください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

今日の原爆先生の授業で一番心に残ったのは、原爆先生が出版した本の一部を読んでくれたことです。読んでくれた本は実際にあった体験をそのまま書いていっているのでその時の背景をすぐ想像することができました。話の中では原爆が落ちて体の皮が落ち、手を出して苦しむ人々を想像するだけで体が「ぞっ」とかぶえた場面でした。でもこの悲惨な出来事が二度とおきないようにこの現実
実に目を向けなれといけなれと思いました。画像を見て原爆のことを知りました。最後に見た画像では原爆を体験した人の話を見ました。その話を聞いて原爆でけがをいそして体全体が「りたくつらい」ことは、せつたいにわすれてはけなれなれ
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

このあいだは、原爆のことをわかりやすく
教えてくださり、ありがとうございます
でした。

ぼくが一番心に残ったことは、義三
さんが、がんばって遺体を運び、広島
をそうさくした話が心に残りました。
トラックに乗って、車を引くと、皮ふがはがれて
骨がとれる所を見た義三さんは、悲しい
思いをしたと思いました。

ぼくだったら、ぐにげてしまいます。義三
さんは、勇気があつた人だなと思いました。
地獄の9日間を乗りこえた義三さんは、
すごいと思いました。

ぼくは、戦争はおきてほしくないと思いま
した。

貴重なお話をしてくださり、本当に
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくは、原火暴先生の言古を聞きなみた
 だがでそうになるくらいの残こくな世
 界だ、たというこことがわかりました。
 ぼくが原火暴の時にいたらそのこと
 を思い出すのも糸色対にいやになる
 と思 います。特に皮ふ、かしまがれ
 てしまふ。という言葉も聞かなくて
 もとりはだかたてしまいました。です
 が、原火暴先生が出したといってい
 た本を買って言売みたいで。そして、
 広島にある原火暴資料館に、いって
 みたいで。ですが今、戦争が女台ま
 ると、地球がなくなる可能性もあり
 ます。なぜなら他の国にはソトルボーイ
 よりも、と強いものがあるからで、なの
 で糸色対戦争は起きないでほしいで、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

原爆先生の言っていたことを想像するだけでも、とってもこわかった。一発の爆弾で、一瞬間で人が消えるところを本当に見たら、きっととてもびびりするだろうと思った。衝撃波の速さがとても速いことがわかり、おどろいた。今回の授業を受けて、戦争は、絶対にしてはいけないものだと思った。兵隊さんはとても大変な仕事をするのがわかった。やりたくもない仕事だっただけなのに、やらされて、ひどい思いをしたんだと思った。

第二次世界大戦の爆弾などで、ものすごくたくさんの方が死んでしまったので、二度と戦争はしない方がいいという考えと、爆弾は、この世にあってはならないものだと思った。もし、戦争がおこりそうになっていると思ったら、大人達に知らせるなど、小さなことでも自分でやり、戦争をしない国でいたいと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

私は、初めてたくさんの原爆の話を聞きました。

今までの勉強の中では、くわしく原爆のことをやっていなかった
ので、初めて知ることはばかりでした。

話を聞いていて、私だ。たらやけどをしている人がこわくて
自分が生き残っていても、助けてあげなかったかもしれないと思
いました。

死体を焼く仕事の話のとき、足や背中がぞくぞくとしました。
傷口からうじ虫が出てきたり、ゆでたこのように体中が真赤
になっていたりしている人を運ぶのは、想像しただけでも少
しこわかったです。

リトルボーイを落とすときに、飛行機に乗っている人は高度を下
げて逃げるのがすこいと思いました。原爆が落ちたところから
少しはなれていても強い衝撃を受けるのが、やっぱりすこい
と思いました。

太陽の表面温度よりあつい物が地球に落ちてくるのが
考えられないと思いました。原爆の資料館に行きたい
です。日本全体がボロボロになるような大きい戦争
がこれから絶対にはあってはならないと思いました。

大切なのは、「国」ではなく「人の命だ」と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

最初にこの題名「7000℃の少年」を見た時、ああ、「少年」って原子火暴弓単の事だぞと思いました。しかし、なぜ原子火暴弓単に「リトルボーイ」なんてあだ名を付けたのだろうと、思いました。子供などの未来をうばう火暴弓単に「少年」と言うあだ名を付けてはいけないと、思いました。

そのあと原子火暴弓単のおそろしさはかき力小布さを少しだけ知りました。でも自分僕僕の思っている恐こわ怖こわな被火暴した人にとっては、これっぽっちなんだろうと思いました。しかしなぜそんなにもおそろしい火暴弓単を、アメリカ使ったんだろうと思いました。よく考えると、アメリカも悪いと思いがすが日本が降伏しなかったのが悪いと思えます。こうして何の罪もない人の命をうばうのは、殺人と同じだと思います。僕が大人になったら、このことを子供においさんになったら子供に伝えていきたいと思えます。

核兵器は、絶対にこの地球にはあってはいけません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/22

私は今回の授業をして3つのことを深く考えました。1つ目は、原子爆弾というものはとてもおそろしいものなのだということ。たった1つの爆弾で何万人もの人々が亡くなってしまふのだから、原子爆弾はとてもおそろしいものだと思います。特に人が一瞬でかけになってしまうということを想像し、実際にかげの写真を見た時言葉にならないほどの衝撃を受けました。2つ目は戦争はとても悲惨であってはならないものだという事。人間が人間ではなくなってしまうという話を聞き、とても残酷な世界だったのだと思い、その世界を経験した人にとっては思い出したくないようなことなのではないかと思います。3つ目は日本を戦争のない平和にしなければいけないということ。今回戦争のさまざまな話を聞いて私は原爆ドームや原爆資料館に行って戦争のない国にするには、どんなことが必要なのかを考え直したいと思いました。そして、戦争で亡くなった、多くの人々のためにも今を一生懸命生きようと、今回の授業を通して、改めて思いました。

また、他の国で原子爆弾よりもとても強い、核兵器を作っているという話を聞いた時もしこれから、また戦争が起こってしまったら...と考えると、太平洋戦争よりもっともっと激しくなってしまうことが想像できないので、やはり戦争は本当におそろしいものだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくは、池田さんの話を聞いて原爆のこわさや辛さなど改めて知ることができました。ぼくが、一番心に残ったのは、人を助ける時のことです。なぜなら、原爆にあつて必死に助けを求めていて、それをなんとか助けようとして手を出して引っぱりあげると、その必死に助けを求めていた人の手がとれてしまうのはとても辛い思いをしたんだと思うと、ぼくも辛いです。そんな苦勞にも糸色えて、生き残った池田さんはとてもすごいと思いました。

これからは、絶対に戦争をしてはいけなうと思ひました。なぜなら、また争いが始まり原爆などを落とされたら、世の中や地球がこわれていってしまふからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

今回私は、原子爆弾のおそろしさが改めて、思い
しらせれました。池田真徳さんが話してくだ
さった池田義三さんの話は、どれも心に深く
ひびくものばかりでした。

私は、真徳さんがおしゃっていた義三さんに行った
資料館で義三さんが「きれいすぎる」と言っていた
というのを聞いて、急につらくなりました。

自分の目で、体で体験したからこそわかる、目をそ
むけたくなるような現実を、何十年たっても体が
わかっているなんて、つらい、苦しいで済む思いじゃ
ないんだと思いました。そして私は、「どれも目をそ
むけたくなるような事はかりだけと、決して目をそむ
けず、向き合わなければいけない現実なんだ」と
いうのを、真徳さんから教えていただいたんじゃない
かなと思いました。

私は、真徳さんの話を聞いて、1人1人が「戦争は
絶対にいけない」という意志を持たなければい
けない!!と思いました。その1人1人の思いが「平和」
へとつながるんだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 22

原子ばくだんが太陽よりも熱いことはびっくりした
白い光に包まれて一瞬で消えて目の前で人が死んで
いるのを何万人もの人が見ているのはとても
びっくりして、とてもこわくて残さくたと思った。
ぼくがその場にいたら、その場からこわくて動けなく
なってしまうと思う。ぼくは正直原爆先生の授業
を受けるまでは、国のえらい人は「日本は勝っている」など
のをきいて国民に協力させている悪い人たちと思って
いたけど、軍隊として集められた人の中には必死に国民を
助けようとして手をこたしたリケガを治したりする優しくて
国のためだけでなくみんなを助けていたのはびっくりして、
そう思っていた自分がはずかしくなった。

原爆先生の父が原爆ドームや資料館にいて
「きれいだな」と言ったのを聞いて、もっとひどかったのが想像でき
た。原爆先生がヒロシマ「ナガサキ」に落とされた原子ばくだん
よりもおそろしい原子ばくだんが世界にあると言っていた
けど、なくした方がいいと思う。それを使ったら、原爆
ドームを残した意味 原爆で命を奪った人、被害を受
けた人、おそろしさを知った人 全部のことがむだになってしまう



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

今日の原爆先生の授業を受けて、戦争というのは改めていけない事だと思いました。私は「はだしのゲン」というマンガを読んだ事があって、とても残さく物だという印象を受けました。ですが今日の話を聞いて、私が想像していた物よりも遙かに残さくで悲さんだ、たかという事がとても良く分かりました。

私の中で一番心に残っている話は、「会社の前のコンクリートに座っている時に原子爆弾が落ちて、その人は消えて影だけ残っていた」というお話です。その話を聞いただけでもゾッとしますが、その目の前で消えてしまった人が家族や友人だ、たら、と考えると涙がでてきそうなくらい怖くて、悲しい事だと思ひます。

池田義三さんがや、た死体を燃焼くという作業はとてもいやな仕事だと思ひました。真黒こげにな、た死体、真赤にはれあが、た死体。たくさん死体を運び、燃焼やす。この作業をした2班王の人達はどんな思ひで死体を運び、燃焼やしていただのでしょうか。

「助けたくても助けられない」池田さん達はとてもお悔やしかつたと思ひます。もう二度とそんな悲さんな事をくり返さなひようにしたいです。平和な国を作れるように、自分ができるもめごとが起きてしま、たら話し合ひで解決できるようにするということをや、ていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 22

私は、この授業で地獄の世界を知りました。

火におそわれ、皮ふもはがれ、たすけようと手を取っても、その手はちぎれ「助けて… 助けて…」とおそろしい声がひびき、その様子が浮かんできました。

川の死体を処理するたびに、おうとしてまでも死体を運び苦しむ兵隊、死体を燃やし 8月9日にもう一度原子ばくだんがおとされると聞いて、がれきにかくれた時は、きつと不審と死にたくない気持ちだったと思います。

1日目はドラム缶のおかげで目かがり、2日目～9日目は地獄の世界へ行き、つらくおそろしい9日間だったと思います。

義三さんは、ひばくしゃの人形を見て、たった一言「きれいすぎる」と言っていて、当時を思い出したんだと思いました。

義三さんは、すごく苦しい9日間をすごしていて、私は二度と戦争はけいいで平和な国にしたいと思いました。

戦争を起す、起さないは、自分の意見でわかる。

戦争は、国が一番だけれど平和な国は命が一番だとわかった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 22

今回、原爆先生の話を聞いて、一番初めに
思ったのは、原爆はすごくおそろしいものだ。ということ
です。話を聞いていると、目の前で人がいっしょに消え
てしまったり、熱で体の皮がはがれてしまったり、想像
しただけで生々しく、とてもゾクゾクしました。
なので今、幸せで健康で生きていられるのが、ほこり
に思います。

ほかにも、爆だんがま、すぐに落ちるのではなく、
ななめに落ちるということを初めて知ってそうだった
んだ。とおどろきと関心がありました。最後に
ビデオを見た時は、あまりにもつらそうに話している
おじいさんが、すごくかわいそうでした。もし私が
あの時代で、あの時を過ごしていたのなら、つらくて
つらくて、何も言葉が出ないと思います。なので
あの時代で、生きたくても生きられなかった人達
の分まで、今を楽しみ、後をふり返して、こうすれ
ばよかった。ああすればもっとよかった。というくいの
ない人生を送り、家族、友達を大切にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくは「はだしのゲン」というマンガで「戦争の残
こくさ」がわかっていたけど「実際に話を聞いて
みるとすごくひどい」まさに地獄だったという
ことがわかった。

あと日本に落とされた原子爆弾でも広島
が焼け野原になるくらいなのにその1000
倍ものい力がある原子爆弾を世界で使い始め
たら大陸がはかいされてしまうと思った。

あと実際に見た人にしかわからない「残こくさ」
があるしその思いは忘れられない人だな
と思った。

あと座っていた人が「しゃんて」黒いかけしに
なってしまうなんてすごくいいかだと思った
それに「たままかけ」しにかかれていてすご
い王様きたと思った。

それにその死体の死体の「たまたま」のひ
た人への「言葉」の「ういしょうもひどい」と
思ったそれに今もその「ういしょう」で
苦しんでいる人もいる



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

ぼくは原爆先生の言や原爆先生のお父さんの話を聞いて、17才の若さで戦争に行くのは早いと思った。今、現代は、十八才が大人と一緒に犯罪をしたら、警察につかまるけど、また1才も若い17才で戦争に行かされるのは早いと思った。しかも原爆先生のお父さんは、爆撃を受け、人間たつと思えないほど、やけどをおった人達を助けられなくて、自分は「みじめ」などと言って、自分を責めたけれど、ぼくには、手を引、張って、助けようとしただけで、すこいと思った。戦争に行、た人が後に、今の若い人達に「戦争はダメだ!!」などと言っていたから、こうした豊かな生活ができるのだと思う。今も原爆病で苦しんでいる人がいるけど、そういう人達がいるからこそ、戦争が終わり、これからも、また日本は戦争をしなかったのだと思う。

本当なら、そういう人達にぼくは感謝できないと思った。ぼくは大人になたら、原爆病で苦しんでいる人を助けたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/22

僕は、原爆先生のお話を聞いて
思った事があります。

それは、爆弾に巻き込まれて、けがを
している人もかわいそうだし、苦しい。でも、爆
弾に巻き込まれた人より、助ける人の方がずっと
苦しいという事を話を聞いていて思いました。

助けたくても、助けられない。「体が重かいて
くれない」と言っていて、苦しいという事を感じました。

あと、爆弾でせくたった人を火葬くという事を
やれたのは、すごい勇気あると思いました。

僕だったら、「国のために」という思いは多分なく、
そこから逃げていると思いました。

やりたくなくても、やらされる。すごく苦し
いという事を、僕は話を聞いていて
感じました。

戦争の話を聞いて、戦争の苦しさやつ
らさがわかったので、これからは、戦争を
やってほしくないと思いました。
戦争は良くない物だとわかった。